

活動報告書

報告者氏名：中澤 由紀 所属：県立相模原養護学校高等部 記録日：2013年 2月 12日

【対象児（群）の情報】

○学年

高等部3年

○障害名

A児 知的障がい

B児 ダウン症

○障害と困難の内容

- ・A児：学校であった出来事などを、自分から話したり書いたりすることが苦手。
- ・B児：人前で話す際には、声が小さくなったり、顔を伏せてしまったりすることが多い。また言いたいことは紙に書き、他者に渡す。

【活動目的】

○当初のねらい

・日々の学校生活を連絡帳に書いて、保護者に渡しているが、なかなか伝わりにくいことが多い。良いことを書いても「先生ったらまたまたー！褒め過ぎです。」など家で見せる顔と学校で見せる頑張っている姿とのギャップに、保護者の方と共感することが難しいときがある。

生徒たち自身が言葉で説明することが苦手であるため、保護者や誰かと話すときのヒントとなればと考え電子連絡帳として利用を行った。

○実施期間

A児 2013.1. 31

B児 2013.2. 6

○実施者

中澤 由紀

○実施者と対象児の関係

クラス担任と生徒

【活動内容と対象児（群）の変化】

○対象児（群）の事前の状況

A児

・学校であった事に対して、連絡帳の文字を部分的に読みとり、Ex「数学やりました。」などひとことで学校の様子を日記に書いていた。

B児

・好きなことだけご家庭で部分的に話す。

○活動の具体的内容

・iPodのカメラで撮った写真やビデオをご家庭に持ち帰る。電子連絡帳

